

あなたの 知らない世界 がここにある *BEYOND YOUR IMAGINATION*



理学部ホームページ <http://www.sci.u-ryukyu.ac.jp>
Visit our web page <http://www.sci.u-ryukyu.ac.jp/index.php?id=387>

国立大学法人 琉球大学 理学部
〒903-0213 沖縄県西原町千原1番地
TEL : 098-895-8586
FAX : 098-895-8587
rgsoumu@acs.u-ryukyu.ac.jp

Faculty of Science
University of the Ryukyus
Okinawa 903-0213, Japan
Phone: +81-98-895-8586
FAX:+81-98-895-8587

理学部は、1950年の琉球大学開学時に設置された最初の6学部の一つです。本学で最も古い歴史を持つ理学部は、米国ランド・グラント大学の精神と伝統を色濃く残しています。琉球大学理学部では、数学、物理学、化学、生物学、地学の真理探究を唯一の目的とするのではなく、基礎科学の英知をもって地域社会と国際社会に貢献することも重要なミッションだと考えています。沖縄の持つ特異な歴史的背景と、亜熱帯島嶼の豊かな自然に育まれて、琉球大学理学部は他に比類なき個性を、教育と研究に発揮してきました。

水産学（海洋生物生産学）のような応用科学分野が理学部に見られるのは、国内の大学では大変珍しいことです。ランド・グラント大学として出発した本学では、基礎学問分野でも米国型実用主義が重んじられ、1959年に海洋生物（水産学）コースが理学部に設置されました。それ以後、沖縄の水産人材育成は理学部が担うこととなりました。一方、サンゴの研究も理学部から始まっています。黎明期にあったサンゴ礁生物学を確立させるために、瀬底島に理学部附属臨海実験所（現熱帯生物圏研究センター瀬底研究施設）が設立されました（1971年）。半世紀近く経った今では、サンゴ礁生物学の国際的な研究拠点として沖縄は知られるようになっています。1975年には、海洋学および地殻科学の強化を目的として、国立大学初となる海洋学科を新設し、地球規模の課題も取り組むようになりました。その後、数学、物理、化学、海洋、生物の五学科は、1996年に数理科学科、物質地球科学科、海洋自然科学科の三学科に改組され、現在に至っています。

On the coral island of Okinawa the Faculty of Science was established in 1950 to teach the core sciences including Physics, Chemistry, Biology and Mathematics. As Okinawa is famous for its unique mixed-culture ("champuru" in Okinawan dialect), the Faculty of Science has inherited diverse styles of U.S. and Japanese universities. In its early days, Michigan State University, the first Land-Grant University in the U.S.A., was a model for the University of the Ryukyus. Incorporating the Land-Grand tradition, the Faculty of Science has developed to offer not only the core sciences but also applied sciences such as Earth Sciences, Marine Sciences, Environmental Sciences, Fisheries and Coral Reef Sciences, a unique characteristic that cannot be seen in other Faculty of Sciences in Japanese national universities. The Faculty of Science is currently composed of three departments: the Department of Mathematical Sciences, the Department of Physics and Earth Sciences, and the Department of Chemistry, Biology, and Marine Science. These departments offer both undergraduate and graduate programs leading to a Bachelor of Science and a Master of Science degree in five majors (Mathematics, Physics, Earth Sciences, Chemistry and Biology). A doctoral program in Marine and Environmental Sciences was also established in 1998. Since its establishment, the Faculty of Science has endeavored to cultivate capable individuals who contribute to the international cooperation and development of society. With our experience, and geographical and historical background, the Faculty of Science aspires to international excellence in subtropical sciences - something like no other.



琉球大学

理学部

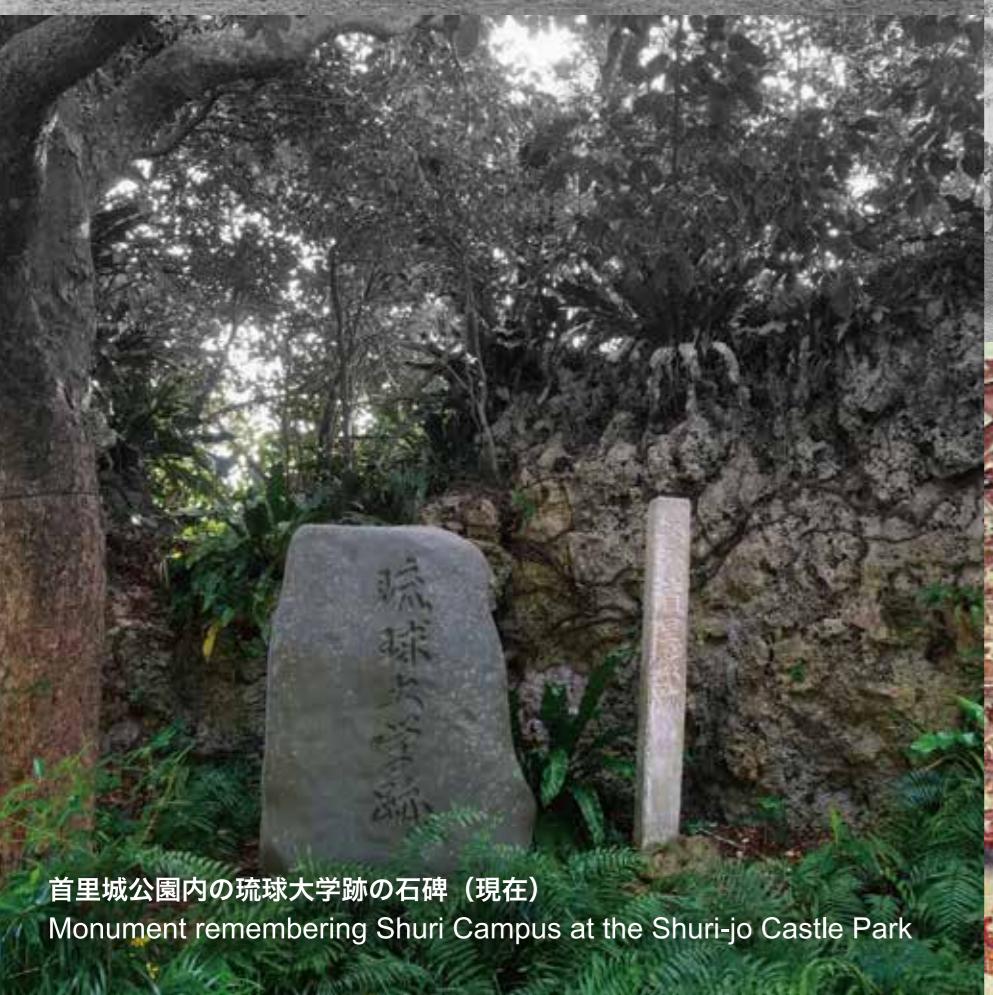


Faculty of Science
University of the Ryukyus
Okinawa, Japan

since 1950



琉球大学1号館（首里城跡地に建設）
The first university building (1950)



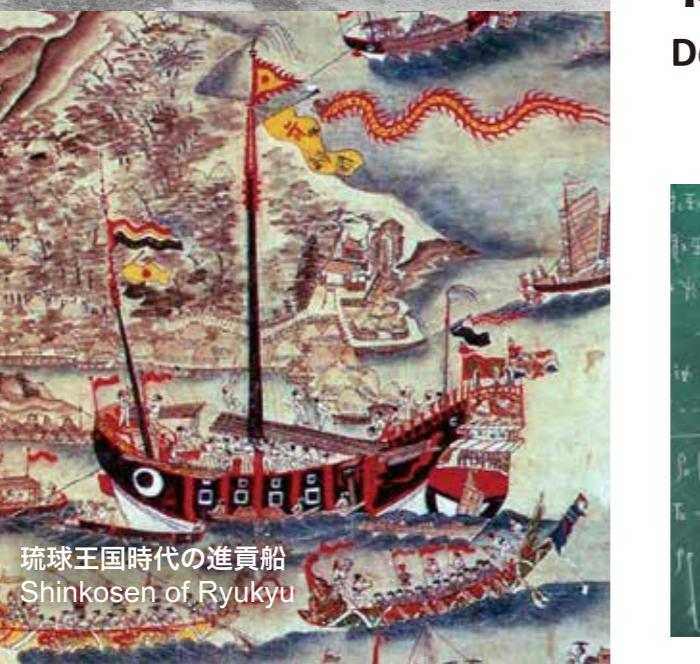
首里城公園内の琉球大学跡の石碑（現在）
Monument remembering Shuri Campus at the Shuri-jo Castle Park



海洋学
Marine sciences



首里城守礼門前のペリー提督
Perry's expedition (1853, 54)



琉球王国時代の進貢船
Shinkosen of Ryukyu



首里城正殿
Shuri-jo Castle (present)



サンゴ礁
Coral reef

数理科学科

Department of Mathematical Sciences

Mathematical Science Program

来たれ！数学好きな人

近年、数学は独自の発展とともに、その応用も非常に広くなっています。自然科学や工学だけでなく、社会科学等にも応用されています。また、情報・科学技術の発達に伴って社会が変化していく中で、IT企業や金融機関を始め、社会の様々なところで、大学で数学を学んだ人が強く求められています。このようなことから、数理科学科では純粋数学だけでなく、コンピュータやアクチュエーター（保険数理人）に関する数学の教育研究にも取り組んでいます。



物質地球科学科

Department of Physics and Earth Sciences

物理系

Physics Program

自然現象のルーツを解き明かそう

私たちの身の回りには、多くの不思議があります。広大な宇宙の起源は言うまでもなく、ものを細分化した極限に存在する素粒子の姿や、逆に素粒子の大集団としての固体が示す驚くべき性質などは、その最も基本的な不思議と言えるでしょう。物理学とは、こうした自然現象を探求する学問の総称で、大きく分けて宇宙物理学、素粒子物理学、物性物理学の3分野があります。物理系では、これら各分野の基礎を体系的に学べる環境を提供し、卒業研究までの貫した教育を行なっています。

地学系

Earth Science Program

沖縄から海と地球を考える

地学系では私たちの住む地球のことを、数理科学・物理学・化学・生物学的手法で解明することに挑んでいます。特に、沖縄にある大学として、亜熱帯島嶼や海洋に関係の深い台風・黒潮・地震・地質・サンゴ礁などを重点的に研究しています。我々は地球上で起こる様々な自然現象に興味をもち、探求心に富む皆さんを求めています。地学系のアクティビティが分かるツイッターアカウント、琉大地学(@ryudaichigaku) のフォローもよろしくお願いします！



海洋自然学科

Department of Chemistry, Biology and Marine Science

化学系

Chemistry Program

日本で唯一、亜熱帯を化学しよう

化学系では基礎化学的な物質観を学び、サンゴ礁・海洋・大気の環境物質や琉球列島固有の生物が作り出す生理活性物質など、亜熱帯の地理的特性を活かした、ここだけにしかない研究を行うことができます。サンゴの白化現象解決に挑んでみたい人、沖縄の大気や海洋の汚染について調査してみたい人、石灰岩から過去の環境変動を復元してみたい人、もちろん純粋に化学を追求してみたい人も、亜熱帯の化学が君たちを待っています。



生物系

Biology Program

「進化の実験場」沖縄で生物の謎を探る

琉球列島には、島の複雑な成り立ちや亜熱帯の気候を反映して、陸から海まで様々な生物が暮らしています。琉球の固有種や、日本ではここだけで見られる熱帯系の種も多くあります。彼らは、それぞれの環境に適応すべく、様々な生命現象を見せてくれます。一方、多様な生命現象の根本には、生物共通の原理もあるはずです。生物系では、琉球の豊かな自然とそこで暮らす生物を大切な「教材」として、生物の多様性と共通性に関する教育と研究を進めています。



各学科・系の最新情報はこちらから

数理科学科
(入学定員40名)



物理系
(入学定員40名)



地学系
(入学定員25名)



化学系
(入学定員47名)



生物系
(入学定員48名)



理学部

入試課